

第4次三田市地域福祉計画策定支援業務における質問及び回答について

標記の件につきまして、提出のありました質問及び回答は、下記のとおりです。
なお、回答の公表をもって、第4次三田市地域福祉計画策定支援業務における実施要領及び仕様書等の補完とします。

記

- 1 質問受付期間
令和8年5月7日（月）から令和8年5月13日（水）まで
- 2 質問及び回答

番号	質問項目	質問事項	市の回答
1	□（様式4）業務担当予定者（管理・担当）経歴等	様式下部に「業務担当予定者がその業務を担当したことを証する業務計画書又は業務報告書等の該当部分の写し」と記載がありますが、「該当部分」とは具体的にどのようなものでしょうか。例えば、業務工程表に記名されたもの等でしょうか。 また、担当した業務において該当する書類が作成されていなかった場合、どのようなものを添付すればよろしいでしょうか。	「該当部分」とは、業務計画書又は業務報告書等で業務担当予定者の氏名が記載されている部分のことです。 該当する書類がない場合、貴社において作成いただいたその業務を担当した事実関係を証明する書類の添付をお願いします。
2	□（様式8-1～8-2）特定テーマ企画提案	様式7と同様に、別紙にて差し替えてもよろしいでしょうか。 また、別紙にて差し替える場合、枚数等の制限は無いという理解でよろしいでしょうか。	様式8-1、8-2について、別紙でご提出いただいても差し支えありません。ただし、様式8-1、8-2はそれぞれの記載内容が混同しないように分けて作成してください。また、ページ数に上限はありません。
3	□仕様書P3 (2)②ワークショップ開催支援	①「2回程度を予定」とありますが、（見積りの関係上）2回と想定してよろしいでしょうか。 ②ワークショップの具体的な内容をご教示ください。 ③ワークショップ1回あたりの想定参加人数、開催予定時期と実施時間（半日or1日）をご教示ください。 ④開催場所の予約準備等は貴市の方で取りまとめいただけるという理解でよろしいでしょうか。 ⑤前回開催時の報告書をご提供いただくことは可能でしょうか。ご提供が難しい場合、具体的にどのような内容（ボリューム含め）を想定されているかご教示ください。	①～③ワークショップの内容を計画へ反映させることを踏まえて、開催回数、参加人数、開催時期、会議時間・内容、会議中に意見をより多く引き出すための手法も含めて、ご提案ください。 ④お見込みのとおり、開催場所となる会議室は当市において準備いたします。 ⑤前回の報告書として、第3次三田市地域福祉計画の「4 市民ワークショップの結果」（P31～32）をご参照ください。